

まちの構造

方向性1 駅などの拠点をより利用したくなる場所へ！

駅周辺での賑わいの現状は？

◆ 狛江駅北口では再開発により賑わいや利便性が高まっています。和泉多摩川駅と喜多見駅では、身近な商業施設等が立地しています。



狛江駅北口周辺の再開発

和泉多摩川駅南口周辺の商店街

喜多見駅付近の高架下の店舗

各拠点の将来像を具体化します！

より便利に！

駅周辺等の各拠点の将来像を具体的に設定した上で、より利用したくなる拠点の形成を目指します。

狛江駅南口周辺では更なる利便性を高められる可能性があります

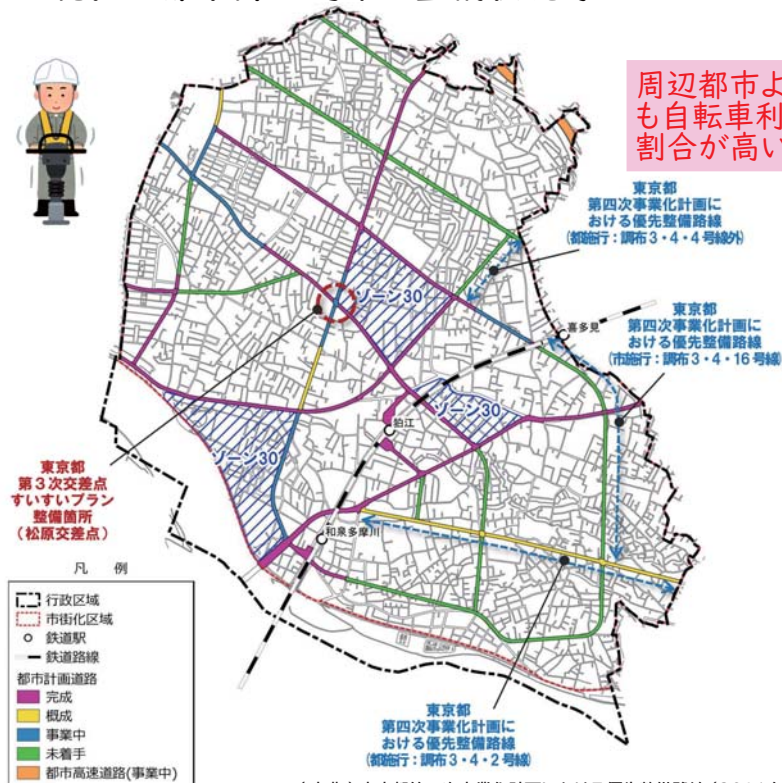


方向性2 市内の移動をもっと快適に！

道路の整備状況や市内の移動手段は？

◆ 市内の道路網の確立に向けて都市計画道路の整備を進めています。（整備率 51.6%）

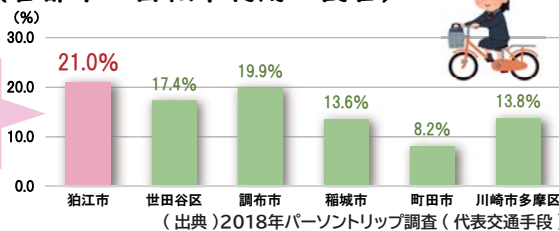
現在の都市計画道路の整備状況等



周辺都市よりも自転車利用割合が高い！

◆ 市内移動は、自転車利用の割合が高い状況です。一方、自転車事故の割合は全事故のうち約4割あり、全国や東京都内と比べて高い状況です。

(各都市の自転車利用の割合)



より安全に！

円滑で安全な市内交通の環境づくりを進めます！

都市計画道路等の着実な整備を進めることで、市内の更なる道路ネットワーク化を推進します。

また、歩行者や自転車の安全性と快適性の確保を目指した移動環境づくりを推進します。



松原通りの自転車ナビマーク

(出典) 東京都第四次事業化計画における優先整備路線(2016年)、東京都第3次交差点すいすいプラン(2015年)、ゾーン30設置箇所(狛江市HP)